
2018年度

A O 入 試 要 項

目 次

| | |
|------------------------------|----|
| 平成30年度 京都女子大学入学者受入れの方針 | 1 |
| AO入試の流れ | 4 |
| 出願について | 5 |
| 募集人員および審査方法 | 7 |
| 合格発表について | 10 |
| 合否結果照会方法 | 10 |
| 入学手続について | 10 |
| 個人情報の取り扱いについて | 11 |
| インターネット出願について | 12 |
| 会場案内図 | 13 |

平成30年度 京都女子大学入学者受入れの方針

文学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、語学・文学、歴史学に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、文学部各学科の「入学者受入れの方針」記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

国文学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、国文学と国語学とについて、国文学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 国語と国文学とに強い興味と関心とを抱き、国語や国文学、日本文化が好きで、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 国語、国文学、日本文化、日本歴史にとどまらず、アジアをはじめとする諸外国の文学・文化・歴史に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この国文学科「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

英文学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、英文学と英語学とについて、英文学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 世界で広く用いられている英語と広義の英文学とに強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 英語学、英文学にとどまらず、特にヨーロッパ・アメリカを中心とした地域の文学・文化・歴史に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この英文学科「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

史学科 入学者受入れの方針

文学部「入学者受入れの方針」のもと、歴史学（日本史学、東洋史学、西洋史学）について、史学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 歴史（日本史、東洋史、西洋史）に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 日本史、東洋史、西洋史にとどまらず、世界の政治や経済、歴史・文化に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この史学科「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

発達教育学部 入学者受入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、人間の発達と教育に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、発達教育学部各学科の入学者受入れの方針の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

教育学科教育学専攻 入学者受入れの方針

発達教育学部「入学者受入れの方針」のもと、教育学について、教育学科教育学専攻科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 教育に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 教育のみならず、現代社会における多様な問題に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて教育現場や社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この教育学科教育学専攻「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

教育学科心理学専攻 入学者受入れの方針

発達教育学部「入学者受入れの方針」のもと、心理学について、教育学科心理学専攻科学士課程における学びを達成するた

めの基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 心理学に対する強い関心と人の心のはたらきについて考える力とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 心理学にとどまらず、人間の行動全般に関心とをもち、幅広い経験を通して学ぶ意欲も必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この教育学科心理学専攻「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

教育学科音楽教育学専攻 入学者受入れの方針

発達教育学部「入学者受入れの方針」のもと、音楽教育学について、教育学科音楽教育学専攻学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 音楽に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 音楽にとどまらず、多様な音楽の背景にある文化や歴史に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この教育学科音楽教育学専攻「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

児童学科 入学者受入れの方針

発達教育学部「入学者受入れの方針」のもと、児童発達、児童保健、児童文化、児童表現の4領域からなる児童学について、児童学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 子どもの心や体の成長・発達に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 児童発達、児童保健、児童文化、児童表現に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この児童学科「入学者受入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

家政学部 入学者受け入れの方針

日本文化の中心であり続ける京都の地において、家政学に関する大学教育によって大きく成長し、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、家政学部各学科の入学者受け入れの方針の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

食物栄養学科 入学者受け入れの方針

家政学部「入学者受け入れの方針」のもと、食物栄養学について、食物栄養学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 食・栄養・健康に強い興味と関心とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 食・栄養・健康にとどまらず、社会に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 生物と化学に関する基本的な知識も必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この食物栄養学科「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

生活造形学科 入学者受け入れの方針

家政学部「入学者受け入れの方針」のもと、生活造形学（造形意匠学、アパレル造形学、空間造形学）について、生活造形学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 生活造形（造形意匠、アパレル造形、空間造形）に対する強い関心とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 生活造形にとどまらず、人間の生活や社会に関心とをもち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この生活造形学科「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

生活福祉学科 入学者受け入れの方針

家政学部「入学者受け入れの方針」のもと、生活福祉学について、生活福祉学科学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 介護福祉、社会福祉、養護・教育に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得でき、知

識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。

* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。

- ② 福祉、養護にとどまらず、生活者の視点から人間の生活に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この生活福祉学科「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

現代社会学部 入学者受け入れの方針

日本文化の中心地であり続ける京都の地において、現代社会に関する大学教育によって大きく成長し、「京都女子大学学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、現代社会学部各専攻の入学者受け入れの方針の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

現代社会学部現代社会専攻 入学者受け入れの方針

現代社会学部「入学者受け入れの方針」のもと、現代社会について、現代社会学部現代社会専攻学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 現代社会に対する強い関心と人の心について考える力とをもち、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 現代社会にとどまらず、社会全般に関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ リベラルアーツの理念を踏まえ、現代社会を多面的・多角的に分析・理解する能力も必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この現代社会学部現代社会専攻「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

現代社会学部国際社会専攻 入学者受け入れの方針

現代社会学部「入学者受け入れの方針」のもと、国際社会について、現代社会学部国際社会専攻学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 国際社会が直面する問題や世界の諸地域の実情に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 国際社会にとどまらず、国際社会と国内社会のつながりに関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 社会の諸問題を分析しグローバルな視点から解決策を講じることのできる能力も必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この現代社会学部国際社会専攻「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

現代社会学部情報システム専攻 入学者受け入れの方針

現代社会学部「入学者受け入れの方針」のもと、情報システムについて、現代社会学部情報システム専攻学士課程における学びを達成するための基礎的学力・素養・態度を求めます。

- ① 情報システムに強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 情報システムにとどまらず、情報通信技術（ICT）と社会とのつながりにも関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ④ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この現代社会学部情報システム専攻「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

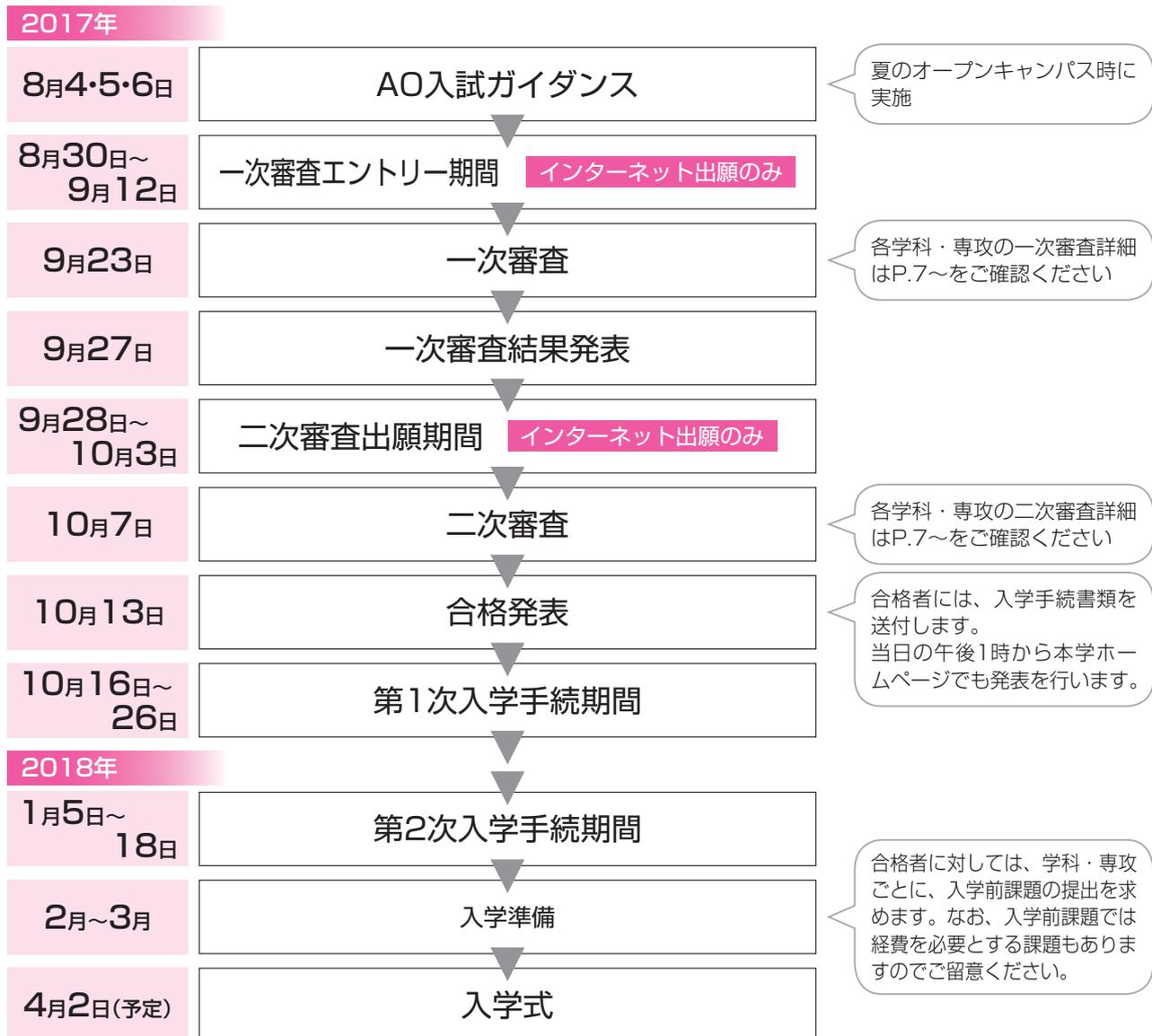
法学部法学科 入学者受け入れの方針

日本文化の中心地であり続ける京都の地において、法学や政治学等の大学教育によって大きく成長し、法学部法科学士課程における学びを達成して、京都女子大学「学位授与の方針」に定めた能力を修得するための基礎的学力・素養・態度を身につけた学生を求めます。

入学前には、本学の教育理念について理解し、この法学部法学科「入学者受け入れの方針」の記載事項に留意して、広く深い学びを重ねるとともに、学びの目的意識と意欲とを確かなものとしておいてください。

- ① 法学や政治学等に強い興味と関心とを抱き、関連する教科の学びを実質的に修得できており、知識・技能、思考力・判断力・表現力を身につけている必要があります。
* 自己の考えを論理的に表現・説明できる能力の基礎が、特に必要です。
- ② 法学や政治学等の分野の問題について関心を持ち、幅広い経験を通して学んだことも必要です。
- ③ 国内外の社会情勢や多様な問題に関心があり、法学や政治学等の分野で学んだことを活かしてそれらに取り組む意欲があることが必要です。
- ④ 主体性や多様性、協調性を身につけていることも必要となります。
- ⑤ 修得した知識・技能を用いて社会に貢献する意欲も必要となります。

AO入試の流れ



AO入試ガイダンス

AO入試ガイダンスでは、本学が求める学生像、AO入試の概要、出願方法等を説明し、同時にAO入試要項を配布します。当日は京都女子大学オープンキャンパス期間中ですので、興味のある方は是非ご来校ください。

日時 平成29年8月4日(金)、5日(土)、6日(日)

場所 京都女子大学校舎

その他 事前申込みは必要ありません。

AO入試ガイダンスに出席できなかった人でもAO入試に出願することができます。

出願について

出願資格

京都女子大学で学びたい意思を明確に持ち、合格した場合は本学への入学を確約できる者で、次の各号のいずれかに該当する女子。

- 1 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者及び平成30年3月卒業見込の者。
- 2 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び平成30年3月修了見込の者。
- 3 学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び平成30年3月31日までにこれに該当する見込の者。

- ①外国において学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの。
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者。
- ③専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者。
- ④文部科学大臣の指定した者。
- ⑤高等学校卒業程度認定試験または大学入学資格検定に合格した者及び平成30年3月31日までに合格見込の者。
- ⑥本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、18歳に達したものの。

(※)上記出願資格第3号⑥に該当すると思われる者は、平成29年8月28日(月)〈必着〉までに必ず「個別の入学資格審査」の申請を行ってください。

(申請書様式が必要な場合は、必ず事前に入学センターにご連絡ください。)

注意 本入試は専願制の入学試験です。合格した場合は所定の期間内に手続きを終え、必ず京都女子大学に入学することが、出願の条件になります。

入試日程

| 審査種別 | 出願期間(※) | 審査日 | 合格発表日 |
|------|----------------------------|------------------------|--------------------|
| 一次審査 | 平成29年 8月30日(水)～9月12日(火) | 平成29年 9月23日(土) 13時～ | 平成29年 9月27日(水) |
| 二次審査 | 平成29年 9月28日(木)～10月3日(火) | 平成29年 10月7日(土) 13時～ | 平成29年 10月13日(金) |

(※)インターネット出願のみ

入学検定料の入金期限はインターネット出願をした翌日。ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日。

出願書類の郵送期限は入学検定料を入金した翌日（消印有効）。ただし、出願期間最終日に入学検定料を入金した場合は当日（消印有効）。

インターネット出願の詳細はP.12をご確認ください。

出願書類・入学検定料

| | | |
|------|-------|--|
| 一次審査 | 出願書類 | <p>(1) 出願確認票（出願情報をインターネット出願したのち、出願確認票を印刷してください。）</p> <p>(2) 調査書（文部科学省所定の様式により、出願前3ヶ月以内に作成し、厳封されたもの）</p> <p>(3) エントリーシート〔本学所定の用紙。本人自筆（鉛筆書きは不可）〕</p> <p>(4) 提出課題 <家政学部生活造形学科出願時のみ> 作品のある人に関しては、高校在籍中に制作した作品の写真を任意の白紙（A4サイズ）3枚以内にまとめる（グループで制作した作品は不可）</p> <p><現代社会学部現代社会学科現代社会専攻出願時のみ> 高校までの学習や活動における主体的取り組みの成果について〔600字程度〕（指定用紙）</p> <p><法学部法学科出願時のみ> 残りの高校生活の活動目標と計画について〔1,200字程度〕（指定用紙）</p> |
| | 入学検定料 | 10,000円 |
| | 備考 | 高等学校の調査書が発行されない場合は、大学受験資格を証明する書類をご提出ください。 |
| 二次審査 | 入学検定料 | 25,000円 |
| | 備考 | 一次審査合格者は、インターネット出願したのち二次審査検定料をお支払ください。 |

受験票について

- 受験票につきましては、出願（エントリー）期間締め切り後、一斉に発送します。発送は一次審査が9月17日、二次審査が10月3日を予定しております。（出願〔エントリー〕期間の早い段階で出願していても受験票発送は出願〔エントリー〕締め切り後になりますので、ご注意ください。）
- 受験票には受験番号、志望学科・専攻、氏名が記載されています。インターネット出願した内容と相違している場合は、ただちに入学センターまでお問い合わせください。ただし、氏名、住所の文字の取り扱いについては、電算処理上、常用漢字（JIS第1・第2水準まで）を使用しています。それ以外の特殊な文字については、常用漢字（またはカタカナ）に置き換える場合があります。
 ※入学手続書類提出時に、正しい文字で再登録させていただきます。
- 試験当日は必ず受験票を携帯してください。受験票を紛失したり、未着の場合は再発行します。試験当日、試験場係員に申し出てください。

募集人員および審査方法

| 学部学科 | 募集人員 | 選考種別 | 選考方法 | 配点 | 選考内容（評価のポイント） |
|--------|-----------|-------|---|------|--|
| 文学部 | 国文学科 | 第一次選考 | 書類審査 | 40点 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・資格については、国語学・国文学に関わるものを評価対象とする（例えば漢字検定、英語検定、語彙・読解力検定など）。 |
| | | | 講義及び講義テーマについての小論文とグループディスカッション (講義時間：30分) (小論文：45分) (グループディスカッション：60分) | 60点 | <ul style="list-style-type: none"> ・講義内容を正確に理解できる能力。 ・講義内容から問題点を抽出できる能力。 ・自分の意見を的確に表現できる能力。 ・他者との会話に於ける基本的なコミュニケーション能力。 ・議論を通じて自らの考えを修正し、発展させる能力。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | <ul style="list-style-type: none"> ・大学での学びに対する意欲の強さ。 ・自分の考えを的確に表現できる能力。 |
| | 英文学科 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・特に高校までの英語に関する活動内容を総合的に評価する（英検2級またはそれに準ずる英語検定、半年以上の英語圏留学経験など） |
| | | | 小論文（90分） | 50点 | <ul style="list-style-type: none"> ・英語や英米文学などに関する日本語の文章を読み、その文章に対する自分の意見を日本語で書く。それにより、英語や英米文学などに対する興味関心の程度および文章の読解力、日本語の論述力を評価する。 |
| | | 第二次選考 | 英語での面接 | 100点 | <ul style="list-style-type: none"> ・英語による総合的なコミュニケーション能力。 |
| | 史学科 | 第一次選考 | 書類審査 | 30点 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 ・エントリーシートでは、史学科で学びたいことが具体的に明確に記載されているかを評価のポイントとする。 |
| | | | 小論文（90分） | 70点 | <ul style="list-style-type: none"> ・歴史に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより、日本史あるいは世界史を中心とする基礎学力、思考力、表現力をみる。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | <ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見を的確に表現できる能力 ・自己の考えを主体的かつ論理的に表現することができるか、旺盛な好奇心をもって歴史学を学べるかなどを評価する。 |
| 発達教育学部 | 教育学科教育学専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 |
| | | | 小論文（90分） | 50点 | <ul style="list-style-type: none"> ・エントリーシート項目3に記したこれまでの活動を振り返り、キーワードを3つあげ、それを用いて小論文を書く。教育の現代的な課題を取りあげて、論理的に表現できているかを評価のポイントとする。 |
| | | 第二次選考 | グループ面接 課題に対するディスカッション (ディスカッション：40分程度) | 100点 | <ul style="list-style-type: none"> ・面接時のグループ課題におけるディスカッションを通して、表現力や積極性、協調性を評価する。 |
| | 教育学科心理学専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 30点 | <ul style="list-style-type: none"> ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 |
| | | | 小論文（90分） | 70点 | <ul style="list-style-type: none"> ・心理学に関する文章を読んだうえで小論文を書く。それにより思考力・判断力・表現力を評価する。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | <ul style="list-style-type: none"> ・心理学に対する興味・関心やコミュニケーション能力・柔軟性を評価する。 |

| 学部学科 | 募集人員 | 選考種別 | 選考方法 | 配点 | 選考内容（評価のポイント） | |
|--------|-------------|-------|---|---|---|---|
| 発達教育学部 | 教育学科音楽教育学専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 | |
| | | | 音楽実技 | 50点 | ・楽譜を正しく理解し、豊かな表現力が備わっているかを評価する。 ・中学校音楽科歌唱共通教材全7曲（赤とんぼ、荒城の月、早春賦、夏の思い出、花、花の街、浜辺の歌）の中から任意の一曲の弾き歌いを課す。 | |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・適切なコミュニケーションが取れる能力。 | |
| | 児童学科 | 4名 | 第一次選考 | 書類審査 | 30点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 |
| | | | | 小論文（60分） | 30点 | ・自分の考えを文章で論理的かつ活き活きと表現できる能力。 |
| | | | グループディスカッション（45分程度） | 40点 | ・集団の中で積極的に自分の意見を述べたり、他者の意見に耳を傾けたりするなどして、協働的に課題に取り組むことができる能力。 ・子どもに関する問題、テーマ等について、さまざまな観点から思考し、考えをまとめることができる能力。 | |
| 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・将来の夢や大学での抱負等、口頭で論理的かつ活き活きと表現できる能力。 ・自分の特技を子ども向けに活かす等して表現できる能力。 ・面接教員の質問内容を正確に理解し、さまざまな観点から思考できる能力。 | | | |
| 家政学部 | 食物栄養学科 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 | |
| | | | 食物・栄養に関する記述式テスト（90分） | 50点 | ・食物・栄養に関する基礎的な記述式のテスト。 ・テスト問題は「フードデザイン」の教科書から出題し、解答は記述式とする。これにより「思考力、判断力、表現力」を評価する。 | |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・将来の目標、高校における諸活動の経験の実績、特技を含めて何を学んできたか、大学で何をどのように学びたいかなどに関する質疑応答を行い、主体性、多様性、協働性を評価する。 | |
| | 生活造形学科 | 6名 | 第一次選考 | 書類審査 | 20点 | ・出願時に提出された作品集 [P.6 出願書類(4)提出課題参照] ・高校での学業成績、エントリーシート（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 |
| | | | | デッサン及び構想表現（120分） ※6月中旬に構想表現例を本学HPにアップする予定です。 | 80点 | ①デッサン（与えられたモチーフを描写する） ②構想表現（与えられた課題を解釈してイラストに表現、文章で説明する。） ・発想力、表現力、描写力、理論的思考力、独創性を評価する。 |
| | | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・学科との適性、積極性、意欲などを評価する。 |
| | 生活福祉学科 | 3名 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）を総合的に評価する。 |
| | | | | グループディスカッション（60分程度） | 50点 | ・グループ内の状況を判断しながら自分の意見を的確に表現できる能力。 ・生活や福祉及び健康の保持増進に関するテーマについて考えをまとめて発言する能力。 |
| | | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・質問に対して自分の意見を的確に表現できる能力。 |

| 学部学科 | 募集人員 | 選考種別 | 選考方法 | 配点 | 選考内容（評価のポイント） |
|--------|----------------|-------|---------------------------------------|------|--|
| 現代社会学部 | 現代社会学科現代社会専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得を含む）を総合的に評価する。 ・高校での主体的取り組みの成果を出願時に提出された課題 [P.6 出願書類(4)提出課題参照] 等を通じて評価する。 |
| | | | 小論文（60分） | 50点 | ・キーワードを用いた論述等により、現代社会の諸問題を論理的に理解する能力、及び自己の見解を表現する能力。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・社会の諸課題に取り組む意欲と、質問に対して論理的に回答する能力。 |
| | 現代社会学科国際社会専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）、を総合的に評価する。 ・志望動機の明確さや語学能力、海外留学経験の有無を重視する。 |
| | | | 小論文（60分） | 50点 | ・国際社会の現状や課題を論理的に理解する能力、及び、自己の見解を表現する能力があるかどうかを評価する。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・国際社会の現状を学び、直面している課題の解決に取り組む意欲があるかどうか、及び、質問に対する論理的な回答ができていくかどうかを評価のポイントとする。 |
| | 現代社会学科情報システム専攻 | 第一次選考 | 書類審査 | 50点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む）、を総合的に評価する。 ・特にITに関する活動や取得資格および語学能力を高く評価する。 |
| | | | 講義+講義に関する試験（講義：60分） （講義に関する試験：60分） | 50点 | ・講義内容の理解度および講義内容について自己の見解を論理的にわかりやすく表現する能力を評価する。 |
| | | 第二次選考 | 面接 | 100点 | ・高校での活動や取得資格、第一次選考の内容等に関する面接者の質問に対して論理的に回答する能力を評価する。 |
| 法学部 | 法学科 | 第一次選考 | 書類審査 | 60点 | ・高校での学業成績及び高校までの活動内容（資格取得等を含む※）及び出願時に提出された課題 [P.6 出願書類(4)提出課題参照] を総合的に評価する。 |
| | | | 小論文（60分） | 40点 | ・新聞記事を読み、要約し、それについての意見を述べる。 ・思考力、表現力を、記事の正確な理解、論理的記述を基準にみる。 |
| | | 第二次選考 | グループ面接 | 100点 | ・新聞記事を読み（音読で輪読）、その場で意見をまとめて1分程度発表する。次に他の人の意見についての評価を1分程度発表する。 ・主体性、協働性、判断力、思考力、表現力を、記事・他者の意見の理解の正確さ、口頭表現の適切さを基準にみる。 |

※[法学部法学科] 書類審査の評価対象となる資格は、以下のうち、いずれか一つのみである。

- (a)英語検定：英検（2級以上）、TOEIC（500点以上）、TOEFL iBT（52点以上）、GTEC for Students Advanced（550点以上）
- (b)英語以外の外国語検定：ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、スペイン語、イタリア語（各検定3級以上）
- (c)漢字検定（2級以上）
- (d)N検（準2級以上）
- (e)日商簿記検定（2級以上）
- (f)全国高校英語ディベート大会出場（HEnDA）
- (g)ディベート甲子園全国大会出場
- (h)高校生模擬裁判選手権各地区大会優勝、準優勝

合格発表について

一次審査結果発表
平成29年9月27日(水)

一次審査合格者は、必ず二次審査をインターネット出願し、入学検定料を納入してください。

合格発表
平成29年10月13日(金)

合格者には合格通知と入学手続き書類を郵送します。なお、当日の午後1時から本学ホームページで発表を行います。

合否結果照会方法

一次審査結果発表および合格発表は、本学のホームページから確認することもできます。照会が可能となるのは、いずれも合格発表日の午後1時からです。合格発表日を含め3日間確認できます。

| 京都女子大学ホームページのご案内 | |
|---|--|
| 試験当日の入試実施に関する情報も本学ホームページでご確認ください。本学ホームページについては、右のQRコードを読み取ってアクセスしてください。 |  |

注意事項

- (1) 欠席した場合や、不正行為等により失格となった場合は、合否結果の照会はできません。
- (2) 本学入学センターに直接電話や電子メールでお問い合わせいただいても、合否結果はお伝えできません。
- (3) 電報や電子郵便による合否通知は取り扱っておりません。

入学手続について

合格者には合格通知とともに、入学手続き書類を送付します。入学手続時納付金の納入は全納方式と分納方式が選択できます。

全納方式 第一次入学手続期間に入学手続時納付金を全額納める方法。

分納方式 第一次入学手続期間に入学金のみを納め、第二次入学手続期間に入学金以外の入学手続時納付金を納める方法。

第一次入学手続期間

平成29年10月16日(月)～10月26日(木)(26日消印有効)

入学手続時納付金を納入し、あわせて所定の入学手続き書類を提出していただきます。

第二次入学手続期間

平成30年1月5日(金)～1月18日(木)

入学手続時納付金の納入で分納方式を選択した人は、学費等納付金を納入していただきます。全納方式を選択した人は第二次手続期間中に行う入学手続はありません。

※本入学試験は専願制の入学試験ですので、一旦納入された入学手続時納付金(入学金・授業料等)は理由の如何を問わず返還いたしません。

平成29年度学費等納付金（平成30年度は未定）

（単位：円）

| 学部・学科・専攻 | | 入学手続期間内に納入 | | | | | 合計 | 後期に納入 | | 2年目以降納付金（年額） | |
|----------|--------|------------|----------|-----------|-----------|-------------------------------|---------|-----------|-----------|--------------|-----------|
| | | 入学金 | 授業料（前期分） | 実験実習料（年額） | 教育充実費（年額） | 育友会会費（年額） | | 授業料（後期分） | 初年度納付金 | | |
| 文学部 | 国文学科 | 250,000 | 390,000 | | 220,000 | 入会金 3,000 会費年額 7,000 | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,127,000 | |
| | 英文学科 | 250,000 | 400,000 | | 220,000 | | 880,000 | 400,000 | 1,280,000 | 1,147,000 | |
| | 史学科 | 250,000 | 390,000 | | 220,000 | | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,127,000 | |
| 発達教育学部 | 教育学科 | 教育学専攻 | 250,000 | 420,000 | | | 220,000 | 900,000 | 420,000 | 1,320,000 | 1,207,000 |
| | | 心理学専攻 | 250,000 | 420,000 | | | 220,000 | 900,000 | 420,000 | 1,320,000 | 1,207,000 |
| | | 音楽教育学専攻 | 250,000 | 520,000 | | | 220,000 | 1,000,000 | 520,000 | 1,520,000 | 1,367,000 |
| | 児童学科 | 250,000 | 420,000 | | 220,000 | | 900,000 | 420,000 | 1,320,000 | 1,207,000 | |
| 家政学部 | 食物栄養学科 | 250,000 | 460,000 | 33,000 | 220,000 | | 973,000 | 460,000 | 1,433,000 | 1,280,000 | |
| | 生活造形学科 | 250,000 | 450,000 | 25,000 | 220,000 | | 955,000 | 450,000 | 1,405,000 | 1,252,000 | |
| | 生活福祉学科 | 250,000 | 420,000 | 25,000 | 220,000 | | 925,000 | 420,000 | 1,345,000 | 1,192,000 | |
| 現代社会学部 | 現代社会学科 | 現代社会専攻 | 250,000 | 390,000 | | | 220,000 | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,127,000 |
| | | 国際社会専攻 | 250,000 | 390,000 | | | 220,000 | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,127,000 |
| | | 情報システム専攻 | 250,000 | 390,000 | | | 220,000 | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,127,000 |
| 法学部 | 法学科 | 250,000 | 390,000 | | 220,000 | 870,000 | 390,000 | 1,260,000 | 1,107,000 | | |

注1) 平成29年度入試における全納方式の入学手続時納付金は合計欄の金額、また分納方式第一次手続期間内の入学手続時納付金は入学金欄の金額、同じく第二次手続期間内の入学手続時納付金は合計欄から入学金欄の金額を控除した金額です。

注2) 学費等納付金の額は、経済情勢の変動等により、在学中に変更することがあります。ただし、年度途中での改定は行いません。2年目以降の納付金は2年目以降納付金欄に記載の金額です。

個人情報の取り扱いについて

1 個人情報の利用

- ① 出願確認票に記載された個人情報は、受験に関する問い合わせ、受験票の発送の他、入学者名簿の作成作業等にも一部利用します。
- ② 本学入学後に奨学金申請の申し出があった場合、その審査・判定資料として、本人の入学試験成績を利用する場合があります。
- ③ 上記の個人情報は、教育改善のための調査・研究や入試統計資料としても利用します。ただしこの場合、個人が特定できないように処理します。

2 個人情報に関する業務委託について

出願確認票記載事項のコンピュータ登録、受験票及び合格通知書の作成、入試統計資料の作成などの業務を、個人情報の適切な取り扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者へ委託することがあります。

インターネット出願について

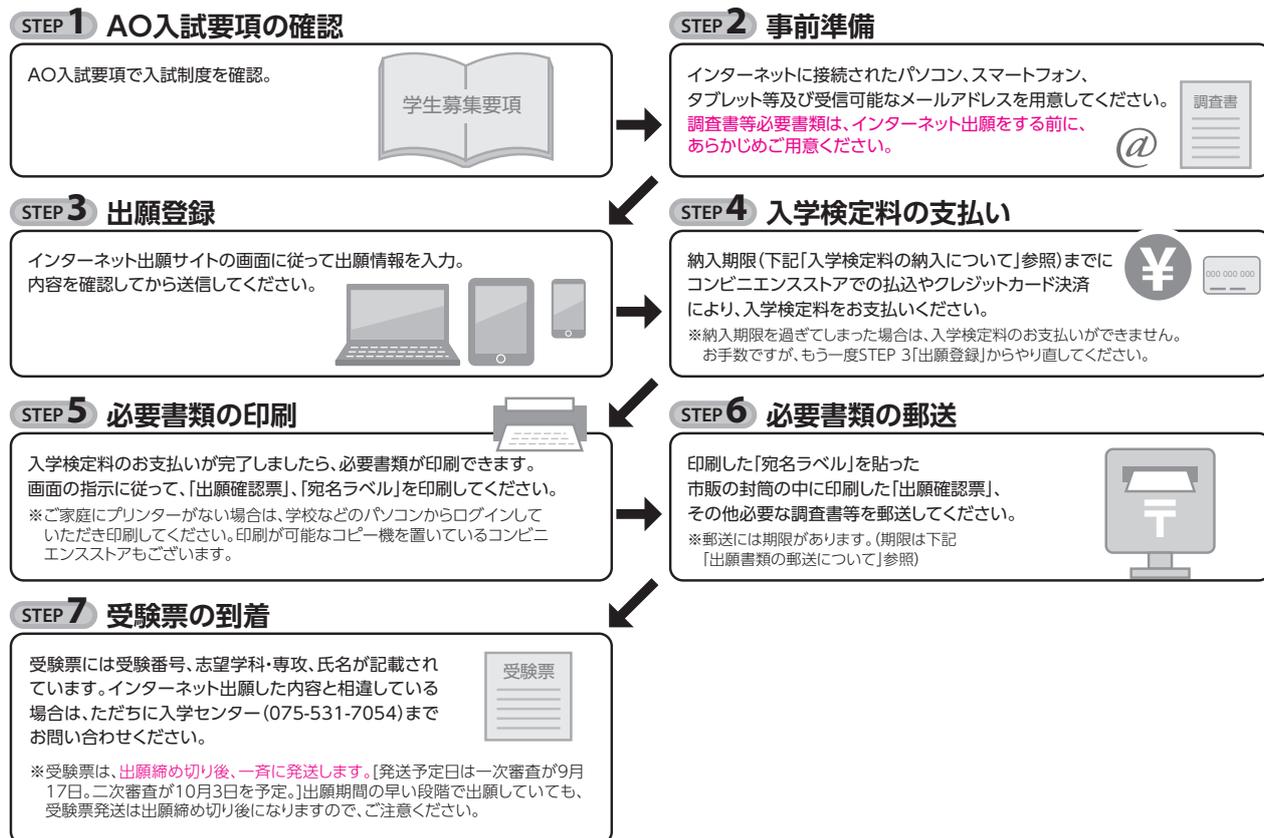
24時間受付！

出願期間中24時間、インターネットを通じていつでも出願可能。

願書不要！

ホームページから学生募集要項を確認して出願できるので、願書の取り寄せが不要。

■インターネット出願の流れ（一次審査エントリー）



入学検定料の納入について

入学検定料の**納入期限はインターネット出願をした翌日**までです。
ただし、出願期間最終日にインターネット出願をした場合は当日までです。

出願書類の郵送について

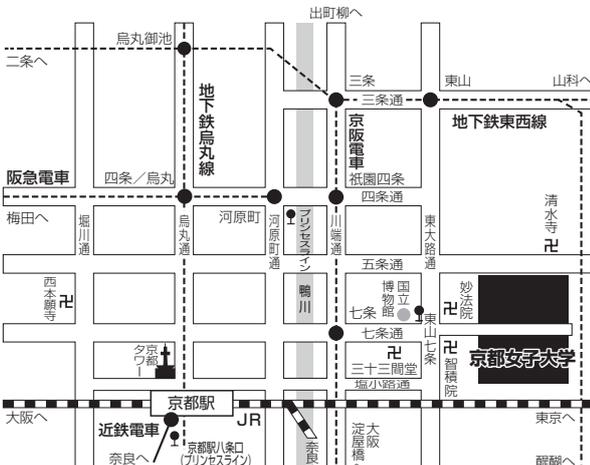
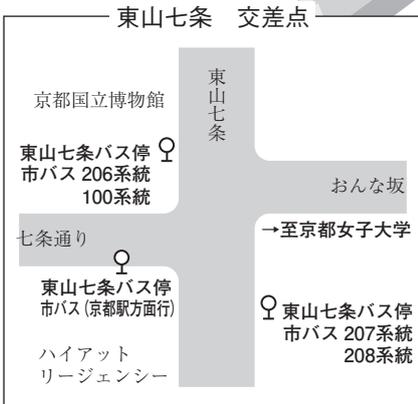
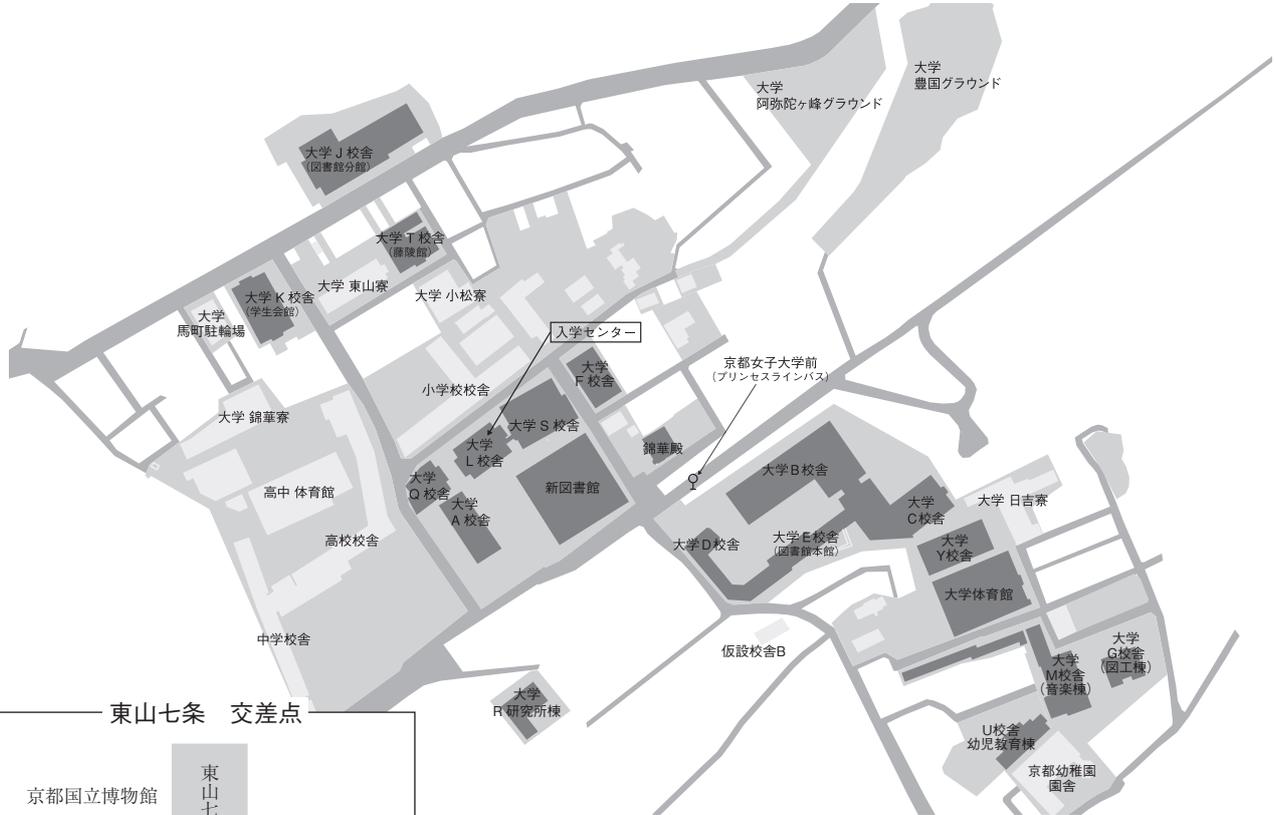
出願書類の**郵送期限は入学検定料を入金した翌日(消印有効)**。
ただし、出願期間最終日に入学検定料を入金した場合は当日(消印有効)ですので、ご注意ください。
調査書等必要書類は、インターネット出願をする前に、あらかじめご用意ください。

■インターネット出願に必要なもの

- ※インターネットに接続されたパソコンもしくはスマートフォン(タブレット)
- ※メールアドレス 出願・入学検定料振込後、Eメールで確認通知を行います。
- ※プリンター 出願確認票、宛名ラベルを印刷します。
- ※調査書等 郵送する必要があります。
- ※写真 上半身、脱帽、正面向きのもの。サイズは縦4cm×横3cmで3ヶ月以内に撮影されたもの。
- ※封筒 市販のもので角形2号封筒が望ましい

会場案内図

試験場 京都女子大学校舎（京都市東山区今熊野北日吉町35番地）



本学への主な交通機関

- JR・近鉄「京都」駅より
市バス（中央改札口前）【206系統】・【208系統】・【100系統】
プリンセスラインバス（八条口前）
- 阪急「河原町」駅より
6番出口から市バス【207系統】
2番出口から河原町通を南へ約80m、プリンセスラインバス
- 京阪「七条」駅より
徒歩（東へ約900m）

- ・市バスの場合はいずれも「東山七条」にて下車し、東へ徒歩5分
- ・プリンセスラインバスの場合はいずれも「京都女子大学前」で下車

京 都 女 子 大 学 入 学 セ ン タ ー

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35番地
T E L (075) 531 - 7054 (直通)
U R L : <http://www.kyoto-wu.ac.jp>